

2018年12月31日現在  
 組合員 4058人  
 出資金 1億6474万円  
 11~12月の動き  
 組合員 新規加入44人  
 退会18人



西濃医療生活協同組合

医療生活協

げんき

第102号

2018年1月9日発行

(奇数月発行)

〒503-0982 大垣市久徳町153-1

TEL 0584-92-3268

ホームページ seinou.coop

編集 ニュース編集委員会

私たち西濃医療生活協は2000年に創立し、満17年を迎えようとしています。組合員の健康づくり活動とともに、診療所、デイサービス、介護支援事業から出発し、デイサービスひのき、訪問看護ステーション、ショートステイを組合員の力でつくり

あげてきました。今、新たな中長期計画策定に向けて、討議を重ねているところです。組合員の願いを実現していく、これからの活動と事業について、皆さんとともに作り上げていきたいと考えています。今後ともどうぞよろしく願います。



撮影 馬淵 秀人さん

本年もどうぞよろしく  
 お願いいたします  
 役員一同



せいりゅう

年の瀬から新年にかけては、お笑いテレビ番組が目白押しです。漫才や落語好きの私にとっては大笑いしてスカッとする楽しい時間でもあります▼「笑う門には福来る」のことわざがあるように、笑いは幸福をもたらすものと考えられています。健康にも良い影響をもたらすことが医学的にも証明されています▼そもそも「笑い」とは何か？面白い時に笑いは生じることが多いですが、面白いと思うだけなく「はははは」と声が出て笑いと認識されます。すなわち「感情ではなく、腕や足、体幹など全身のさまざまな箇所が筋肉が使われる、身体動作」と「発声」の2つで構成される行動」と定義されています▼笑いの頻度は年齢とともに減少していく傾向にあります。小学生相当年齢では1日平均300回笑っているが、20歳代ではその回数が20回に、70歳代では2回にまで減るとの報告もあります。特に40歳以降の男性は5人に1人が「週に1回も笑わない」そうです。そして65歳以上を対象にした調査では「ほぼ毎日笑う」群に比べ、「ほとんど笑わない」群では認知機能が低下している割合が2・15倍多く、さらに1年後には3・65倍にまで増えたとの衝撃の結果も報告されています▼他にも笑いがアレルギー疾患や糖尿病を改善したり、リウマチ患者さんの痛みや炎症反応を軽減させる効果も。運動療法や薬物療法にも匹敵する「笑い療法」の研究が今後ますます期待されます▼何かと世知辛い世の中ではありませんが、その中でも笑いを忘れず、今年も健康で幸せに過ごしたいものです。(S・H)

# 新年の「あいさつ」

「住み慣れた地域で最後まで自分らしく生きる」を夢に終わらせないために、西濃医療生協の新たな飛躍の年へ

理事長 木村 隆之



西濃医療生協の組合員、利用者、そして職員、皆さん。新年にあたり、ますますの健康とご活躍を心よりお祈りいたします。

本年2018年は西濃医療生協発起人会設立(1999年6月4日)から足かけ20年目に当たります。私たちが設立当初からめざしてきたものは、全ての組合員や住民が「住み慣れた地域で最後まで自分らしく生きる」ことのできるような地域社会を創造することでした。とはいっても、それはあくまで夢という次元のものにすぎませんでした。しかし、20年間にも及ぶ活動・事業のなかで、それが夢にとどまらない現実的な課題とする機運も次第に醸成されてきました。それだけの実績が積み上げられてきたからです。

を發揮することです。次に、長期的展望に基づいて、しっかりと計画を立てて活動・事業を進めることです。新年に当たり、全組合員・全職員が10年後の西濃医療生協にかける夢を改めて想起してみましよう。そして文字通りの全員参加で「中長期計画」の策定と実行に取り組みましよう。それが新たな飛躍への確実な一歩となるはずですから、私たちの夢は、日本国憲法、とりわけ憲法9条(平和的生存権・国家の戦力不保持・交戦権否定)、同13条(個人の尊重・幸福追求権)、同25条(人として生きる権利・社会保障権)のめざす理念と重なっています。ところ

## 組合員のエネルギーは 診療所活性化の大きな力



所長 柄澤 正人

新年あけましておめでとうございます。しずさと診療所は

2002年10月に開設し16年目になります。おかげさまで皆様のご支援ご協力と、職員の奮闘で大きな挫折や後退もなく、医療活動の幅を広げかつ中味を高めてこれました。今や、しずさと診療所は、開設以来連続して患者増が続いている極めてまれな存在として、全国的にも注目されています。この患者増が続く背景には、特に組合員の皆

が、社会保障の分野においても憲法理念からの後退、逸脱が顕著になっていきます。たとえば介護分野でも、「介護保障」の理念から逸脱した、保険主義・営利主義にもとづく制度改革が進められていきます。したがって、私たちの夢の実現には、社会保障改悪に反対し、真の社会保障の実現をめざす運動と合流するという広い視野も求められています(これらの点の詳論は別の機会に譲ります)。

西濃医療生協が夢を現実のものにするべく、目標を高く掲げて前進する。本年がそういう年になることを願っています。今年もよろしくお祈りいたします。

さんの「口コミ」での広がり、「患者送迎」の活動があると考えます。

西濃医療生協は組織としては全国的にみればまだまだ小さい医療生協ですが、確実に進展をしてくていると実感しています。心から敬意を表します。組合員さんのエネルギーは診療所の活性化の大きな力です。まだまだ十分にお応えできていないところも多くあります。今後ともご指摘いただきご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

さて昨年は、新しい骨密度の検査機器を購入し診療にも検診にも利用していただいています。短時間で検査できます。どうぞ診察の折にはご利用いただきたいと思っております。

しずさと介護センター センター長 長尾 拓裕



あけましておめでとうございます。旧年中は、組合員の皆様には様々な面でご支援を頂き、まことにありがとうございました。

さて、今年は介護保険制度の大きな改定があります。厳しい改定になることが予測されますが、職員一同力を合わせ荒波を乗り越え、ワンダフルな一年にしたいと思っております。本年もどうぞよろしくお祈りいたします。

しずさと訪問看護ステーション 所長 正岡 真弓



新年あけましておめでとうございます。昨年はずすと訪問看護ステーションを開設し10年を迎えることが出来ました。

また人とのご縁もあり、2名の常勤看護師採用できたことが大きな力となりました。平均年齢41歳!知識・気力・体力共に充実したスタッフが揃いました。今年は事業拡大に向け「ワン!ラックアップ」したいと思っております。

## 第2次中長期計画(案) 組員・職員討論集會を開催

11月26日(日)午後1時半より3時  
間にわたり、私たち医療生協の将来計  
画(中長期計画)討論集會を開催し、  
組員、理事、職員総勢48人が参加し  
ました。

第一部では、学習講演として、ルポ  
ライターの稲光宏子さんをお招きし、

「これからの医療生協に期待すること」と題して講演いただきました。稲光さんは、東大阪市をエリアとする医療生協かわち野を2年にわたり取材され、『いのちの協同くかわち野の挑戦』を上梓された方で、地域まるごと健康づくりをすすめる医療生協への期待を熱く語られました。

第二部では、骨子案に示された、10年後のビジョンとそれに向かう5か年の具体的目標が提案され、意見交換を行いました。

骨子案では、①すべての地域支部に医療生協活動の拠点となる「たまり場」「居場所」をつくり、健康づくり、たすけあい活動など、安心のまちづくり

を進めていく、②「住み慣れた地域で最期まで自分らしく生きる」ことを支援する事業の拡充、③信頼される医療生協へと拡大、発展させるなどの長期的目標とともに、5か年の課題として、「たまり場づくり」と「しずさとすけあい」の地域展開、診療所機能拡充に向けたリニューアルなどが提案されました。

討論の中では、「大垣市の現状を聞いて、まさにピンチをチャンスにかえる、医療生協の出番の時だ」「訪問看護、リハビリと並んで、訪問介護を「妻の介護を家でしてきた。最期はたいへん。ぜひ、有床診療所が必要だ」「医師の後継者問題を考えていくことが重要」「郡部での事業展開が必要」「1万人組員達成にむけて、どうしたら達成できるか手立てを考えることが必要」などの意見が出されました。

## 支部代表者会議を開催

11月26日(日)スイトピアセンターにて今年度第2回目の支部代表者会議を開催しました。

支部活動の交流では、西濃南部支部(養老・海津・上石津)と不破支部(垂井・関ヶ原)からの特別報告を中心に交流しました。

西濃南部支部からは、自治体主催の

イベントで医療生協を宣伝、恒例行事の伊吹山観察会・みかん狩り・芋煮会の開催について報告。組員から小規模多機能施設建設の要求、郡部からの診療所利用などについて意見が出されました。

不破支部からは、料理教室・ウォーキング・歯の勉強会・笑いヨガなどの

## 第5回組員活動交流集會に あなたもご参加を

～あなたが主人公！  
つながりある元気なまちづくり～  
健康づくり、助け合い・支えあい、担い手ふやしなどの支部・班活動、委員会活動、子ども支援、事業所の活動を報告し合い、分散会で交流します。  
■とき 1月21日(日) 9時30分～12時  
■ところ 介護センターしずさと

活動報告があり、課題として、医療生協全体の行事への参加、事業利用が結びつきにくく仲間ふやしが進まないなどの意見が出されました。  
これらを受けて他の支部からの活動紹介とあわせて交流を行いました。  
医療生協の魅力について、困ったときに頼りになり、医療と健康・介護について相談にのってもらえるなど、お誘いする方にお話しているとの発言が心に響きました。そして、自分自身があてにされる活動をすることが魅力になっていることは、今日参加された方に共通していると感じました。1月21日(日)の組員活動交流集會で、多くの組員さんと医療生協の魅力について語り合いたいですね。(長屋)

# しずさと訪問看護ステーション

## 設立10周年記念式典を開催して

所長 正岡 真弓

11月12日、ダイサービスホールにてしずさと訪問看護ステーション設立10周年記念式典を開催いたしました。今回のテーマは「感謝」とし、介護にご尽力されたご家族へねぎらいの気持ちをお伝えしたいという主旨を持って企画いたしました。

23名のご家族と職員・理事等含め合計34名の参加となりました。

### 一、チェロとピアノの演奏

今回「クルール」というアンサンブルグループをお招きし、チェロとピアノの生演奏を披露していただきました。



受付開始から流れる生演奏に心地よさを感じながらご家族も着席され、「愛の賛歌」が流れると時代を懐かしむような表情で聴かれているのが印象的でした。

計6曲演奏していただき、心豊かな時間を過ごすことができました。

### 二、記念講演

「つながるいのち  
大切な人を失ったあなたへ」



今回の記念講演として臨床宗教師の野々月泉先生をお招きし、

大切な人を失ったご家族に向けてメッセージを伝えていただきました。

臨床宗教師とは何か。大切な人を失う時、人はどんな感情変化が生まれ、どう受け止めていくのか。周りのサポートはなど、ご自身の体験を交えてお話されました。

参加された皆さんは、ご自身の体験を回想しながら聞き入っておられました。

### 三、ミニ懇談会

野々月先生、柄澤先生にも入って頂き懇談会が始まりました。お互いの近況報告や介護していた頃のエピソードなど話は尽きませんでした。

その中でも闘病期間が短かった方のご家族より「お世話になった時間が短かったはずなのに、柄澤先生が病状の変化について事細かに覚えてくださったこと、スタッフの方が本人や私のことを覚えていてくださったことがとても嬉しかった」と話されたことが印象的でした。10年の月日は経過していますが、ご遺族の中でも私たちの中

でも記憶の中で生きていると実感する時間でもありました。

### 四、11年目に向けて思うこと

しずさと訪問看護ステーションは平成19年10月1日に開設し、今年度10周年を迎えることができました。一つの節目ともいえる10周年記念式典が無事開催できたことは、皆様に支えられたことと心より感謝申し上げます。

10年の歳月の中で医療・介護の制度も大きく変化し、訪問看護は在宅を支える統合分野としていっそう重要な位置づけになりました。平成30年は医療・介護制度同時改正が行われ、地域包括ケアにむけ制度が編成されていきます。

これからも誰もが安心して住み続けられるまちづくりに向け日々邁進し、訪問看護師としての役割を担っていきたいと考えております。

〈臨床宗教師の方とお話になりたい方は〉  
医療法人徳養会沼口医院アミターバ併設カフェデモンクが傾聴喫茶を開催しており、毎週、月・水・金曜日の午後1時～4時まで臨床宗教師やスピリチュアルケア師がおみえになります。瞑想室もありますので興味のある方はお茶を飲みながら足を運ばれてはいかがでしょうか。



# 疾患シリーズ

## 低温熱傷(やけど)に気をつけよう

しずさと診療所 所長 柄澤正人

### ◎低温熱傷(やけど)とは

- 普通にはそれほど熱いと感じないものに 長時間触れ続けることによっておこる重度のヤケドです。
- 多いのは、カイロや 湯タンポ、こたつなどの暖房器具です。
- この場合、熱さや痛みはほとんど感じません。したがって「軽症」と思って放置されることもあります。
- しかし、普通のヤケドとは違って、皮膚の深部までヤケドをしていて、非常に治りにくく、治療に長期間かかりますし、皮膚移植の手術を必要とすることもあります。
- 熱による「褥瘡(とこずれ)」と言えます。



### ◎低温熱傷が起きる温度と時間

右の表のように体温より少し高めの温度でも、長時間当たることで重症のやけどを負います。

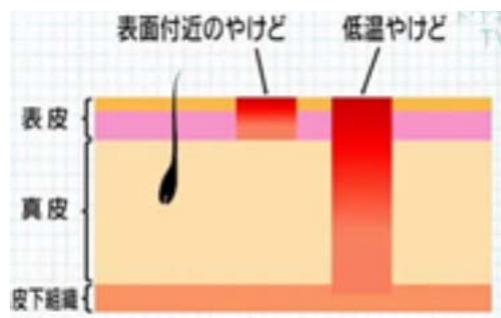
43℃ (ややぬるい)	10時間以上
44℃ (ぬるい)	3～4時間
45℃ (ややあたたかい)	1～3時間
46℃ (あたたかい)	30分～1時間

### ◎特に気をつけなければならない人

皮膚の薄い高齢者  
寝返りができない高齢者や乳児  
感覚や運動に障害がある人  
糖尿病で血液循環が悪い人  
泥酔状態の人

### ◎予防は

- 暖房器具を直接体に当てないこと、長時間あてないこと、湯タンポは専用の袋に入れるかタオルなどでつつむようにすること。
- 特に危険なのは当てたまま眠ることです。電源は眠る前に切りましょう。
- 暖房器具の「使用上の注意」を守りましょう。



低い温度でも時間が長いと  
じっくりと深部まで焼ける

### 医療講座のご案内

テーマ: 差額ベッド代払うべきなの?

講師 しずさと診療所所長 柄澤先生

- とき 2月25日(日) 10時～
- ところ 青墓地区センター(大垣市昼飯町)
- 問合せ先 宇津時雄 電話 0584-91-2379

### 健康座談会のご案内

しずさと診療所医師  
長谷川真基先生を囲んで

- とき 2月4日(日) 10時～
- ところ 池田町中央公民館 第三会議室
- 問合せ先 松岡律子 電話 090-3449-2782

西濃南部支部

晩秋の芋煮会

12月10日、やってきまして晩秋の芋煮会。上石津のだんらん「たんぼぼ」に集まっ



た22人は老いも若きもこの芋煮を味わうために、働きました。芋を剥きネギを切り、サソリの火の番、焼く裏技は酢！焼き芋の匂いも：テーブルに並んだご馳走を囲んで、新顔も知り合いも笑顔になります。自己紹介も元気に進み、長寿自慢、若い70代は人生の先輩が畑や車乗りこなす生活ぶりに驚き、負けられんと気合が入る。初対面の方も、故郷が近いと知るや話が弾む。



今回は輪之内や大垣市内からも参加してもらい、「たすけっと」に似た活動が自治体主導で始まっている、こんな情報交換もありました。締めくくりは、お抹茶とお菓いで頭をスッキリさせ、続きに支部運営委員会もこなしました。楽しい気分のまま。これぞたまり場！芋煮会はやめられない。(K・N)

中央支部・健康講座

「腰痛予防と腰痛体操」

12月7日、しずさと診療所の伊賀並理学療法士のお話と体操（筋膜リリース）、参加者26名。始めに健康チェック。

診療所看護師さんに体脂肪、握力、足指力、骨密度を総合的にみていただきました。毎日を元気に健やかに過ごすために、使わないことによる生じた筋力低下を改善するための運動をしました。理想は90秒間、ゆっくりとイタ気持らしい程度に、伸ばす運動です。毎日三回気づいたら伸



(N・K)

ばすとよいと教えていただきました。血圧計は支部ごとに欲しいねとか、今後、運動の前と後に血圧を測りたいねと意見が出ました。

ブック紹介

『「憲法改正」の真実』

私は安倍政権の危うさ、きな臭さを強く感じてきました。が、ますますその思いはつるばかりです。その不安と苛立ちはどこからくるのかをこの本は、はっきりさせてくれます。

自民党の改憲論議のブレインだった小林節氏と「護憲派」の憲法学者の樋口陽一氏との対談は私達素人にもよくわかる平易な言葉で、



自民党草案全体を貫く「隠された意図」とは何かを暴き、「憲法改正の真実」を私たちが知る義務があると強く訴えます。手遅れになる前に是非この本を手にとって、現政権が目指している改憲を許しているのかよくよく考えてみてください。(Y・M)

不破支部

上石津町で

ウォーキング

11月25日、上石津町の民芸資料館を目指し、時の「たんぼぼ」さんより往復11キロのウォーキングを楽しんできました。

良い天候に恵まれ、心地よい風を受け、川の流れに目を奪われ、これから厳しい冬の到来が間近な里山の紅葉に癒され、おしゃべりを楽しみながら最近歩いたことのない道

のりを、最後尾で完歩できました。

資料館で入館料を払い昼食をとらせていただきました。

ました。各家庭の味にも満喫です。出発までの間は、刺し子の素晴らしさに目を奪われていました。数々の作品が売られていましたよ。何か記念にと、クリスマスバージョンのつまみ細工をお友達と買い求め、「たんぼぼ」さんまで帰ってくるこ



(不破支部 澤頭)

健康委員会主催

### 健康講座「リンパのお話」

11月18日(土) 介護センター  
しずさと多目的ホールにて、

「リンパのお話」があり、私は前から関心が強くあり、勉強に行きました。私は腰痛や坐骨神経痛もあり、歩くと体重がかかって、よけいに痛いので、自転車ばかり。血流も良いとは言えません。

テレビ、ラジオでは「健康志向」の高まりから、「医学情報番組」が盛んです。私自身も、健康長寿でいたいし、医療費を少なくしたいから、真剣になります。

勉強会は、丸善薬局、田代先生の最新健康情報、認知症、アルツハイマーの予防に、「プラズマローゲン」というお話から始まりました。プラズマローゲンはとりのむね肉から抽出する成分で、脳の脂肪を再生する働き。家庭では、毎日とりのむね肉を食べると良いそうです。健康ストレッチも教えていただきました。耳の体操です。

いよいよ「リンパのお話」です。リンパとは、リンパ液、リンパ管、リンパ節の三つを言い、リンパ液は、呼吸や筋肉の伸び縮みによって流れ、血液の二倍以上の量があるそうです。動きは、大きく分けると、①病原菌やがん細胞、毒素を撃退。②老廃物を運び去る。③栄養分を運ぶ。

以上のお話のあと、足のリンパマッサージと呼吸法と体操を教えてくださいました。和気あいあいと楽しい雰囲気でした。参加者は29名でした。

(山田 七緒子)

### 今年も続く医療・介護の負担増

2008年に全国的規模で反対運動が起こるなかで強行された「後期高齢者医療制度」が10年を経過し、保険料の特例軽減措置がさらに縮小され、対象者の保険料が増えます。また、75歳以上の窓口負担を原則2割負担とすることも検討されています。

70歳からの医療費窓口負担が2014年4月より順次2割に引き上げられ、74歳まで2割負担(収入により3割負担の場合もある)になります。※大垣市では医療費助成制度「垣老」があり、所得制限はあるものの1割が助成され窓口の負担は1割です。

このほか入院時食事療養費の引き上げや高額療養費の負担限度額の引き上げがすでに実施されています。

介護保険でも、利用料負担が1割から一部2割負担へ引き上げられ、今年8月からは、

### いらなくなったハガキを国際協力に役立てませんか?

### 書き損じハガキ募集中

＜書き損じハガキ・未使用の古いハガキなど、消印のないハガキ＞

- ◎ハガキ12枚で栄養失調の子ども2人が病院で受診できます
- ◎ハガキ120枚で1家族の最低限の生活用品を支援できます

- 診療所に回収箱を設置しています
- 直接郵送の場合は下記へお送りください  
〒110-8605 東京都台東区上野5-3-4  
クリエイティブOne秋葉原ビル6F  
日本国際ボランティアセンター  
民医連ハガキ担当

一部3割負担が実施されます。高額介護サービス費の限度額も引き上げられており、サービス利用を抑制するケースも出てきています。介護保険料は3年に1度見直しされ、過去は毎回大幅に引き上げられてきました。今年はその年にあたります。

### 診療所・介護事業所の草取りポラにご協力お願いします

下記の日時で草取りを行います。皆さまのご協力をお願い致します。

- 日時 3月21日(水・祝) 8時～
- 集合場所 しずさと診療所
- 問合せ先 正岡礼子  
電話 0584-27-5957

### 無料 暮らし何でも相談会

多重債務(破産・再生・任意整理)、離婚・親権、遺産相続、交通事故、労働災害、医療事故、消費者被害、損害賠償など。提携弁護士がご相談をお聞きします。

日時: 1月18日(木) 午後1～3時  
2月15日(木) 午後1～3時

場所: しずさと診療所内  
○相談料: 無料  
○相談時間: 30分  
○事前申込みが必要です。  
本部電話 0584-92-3268

### グラウンドゴルフで楽しく健康づくり

実施日 1月16日(火) 24日(水)  
 2月9日(金) 14日(水) 22日(木) 27日(火)  
 3月8日(木) ※時間はいずれも午後1時～  
 場所 三城公園ソフトボール場  
 ※駐車場はソフトボール場の東側  
 (従来と変更になっていますご注意ください)  
 問合せ・申込先 河村秀一 電話 090-5450-3227

### 健康委員会からのお知らせ

健康チャレンジにチャレンジして下さった皆様、いかがでしたか?10~12月の60日間、できた方も、できなかった方も、裏面アンケートを書いて提出してくださいネ。参加賞をお渡しします。提出先は診療所受付、お近くの運営委員、げんき手配りさんです。班会の時お持ちいただいてもOKです。提出先がわからない方は本部までお電話ください。



西濃南部支部

### 笑いヨガ班へのお誘い

～笑いヨガで心も体も健康に～

日時 1月28日(日) 午前10時より  
 2月18日(日) 午前10時より  
 どちらも1時間位行います。  
 場所 養老町 広幡公民館 和室 (養老町口ケ島19-1)  
 持ち物 飲み物 タオル  
 参加費 無料 どなたでもお気軽にお越しください。  
 連絡先 長屋由利子 080-1612-4387

### ウォーキングの会

期日 1月15日(月) ※雨天の場合は17日(水)

ウォーキング初級

今年初のウォーキングの会は、岐阜市百が峰山麓南斜面のひなた道を古津モニュメント広場駐車場より山頂手前の展望台を目指して歩きます。

集合場所 教育会館 8時20分  
 しずさと診療所 8時20分  
 大垣総合体育館 8時45分

持ち物 弁当・飲み物・雨具・防寒着  
 登山靴または運動靴で

会費 100円 交通費400円

問合せ先 馬淵秀人(電話 0584-91-5687)

\*2月のウォーキングの会は 2月19日(月)  
 安八町散策の予定です。

### ◇健康講座のご案内

3月25日(日)「ポール両手でウォーキング」ノルディックウォーキングの正しい歩き方を専門家に教えていただきます。詳しくは「げんき」3月号のチラシで!

### ◇大垣市かがやき成人学校

「ツボ講座」でお馴染みの長谷川賢治さんと西支部運営委員が立ち上げた班会「楽しく広場」が大垣市のかがやき成人学校に登録されました。ぜひご参加ください。

班会 楽しく広場

生涯学習の開催予定

「ツボのパワーで、健康づくり」

内容 東洋医学全般の健康法を学習

開催期間: 5月から9月まで 計8回

問合せ・申込: 大垣市のかがやき成人学校

入校募集: 2月下旬 大垣市広報に掲載

### しずさと診療所 診療案内

内科・外科・整形外科・リハビリテーション科

- 水曜夜の柄澤医師の診察は予約のみです。
- 金曜午前は長谷川医師が診察を担当、柄澤医師は胃カメラ・エコーを担当します。
- ※ 第4土曜日の診察は長谷川医師が担当します。

### インフルエンザ予防接種は1月末まで実施します

65歳以上の公費助成が1月末まで実施されることになりました。ご希望の方はぜひご予約ください。65歳未満の方もお受けします。

		月	火	水	木	金	土
8~9時	検査	柄澤	柄澤	柄澤	柄澤	柄澤	柄澤
9~12時	第一診察室	柄澤	柄澤	柄澤	柄澤	長谷川	柄澤※
	第二診察室	長谷川	長谷川	長谷川	<往診> 長谷川	<検査> 柄澤	
14~17時	訪問診療	柄澤 長谷川	柄澤 長谷川	柄澤 長谷川	柄澤	柄澤 長谷川	
17~19時	第一診察室	柄澤		泉		長谷川	
	第二診察室			柄澤※			

### <医療・介護のお問い合わせは>

#### ▼しずさと診療所

電話 0584-93-1170 FAX 0584-93-1169  
 〒503-0982 大垣市久徳町153-1

#### ▼デイサービスひのき

電話 0584-93-0310 FAX 0584-93-0311  
 〒503-0981 大垣市検町706

#### ▼介護センターしずさと

電話 0584-91-3912 FAX 0584-93-1151  
 〒503-0981 大垣市検町1452

- ・介護支援センター 0584-93-1171
- ・デイサービスセンター 0584-93-1172
- ・訪問看護ステーション 0584-93-1173
- ・ショートステイ 0584-93-1175